

NEWS RELEASE (2020年2月21日) 取材依頼

“中性脂肪を減らす” 機能性表示食品 「鰹頭（かつおびんた）DHA」 発売
～鹿児島大学と株式会社こちら南国便の共同研究の成果～

報道機関 各位

平素より本学の報道に関しては大変お世話になっております。この度、下記についての発表をご案内しますので、取材方よろしくお願いたします。

※本件は、株式会社こちら南国便との同時リリースとなります。

鹿児島大学と株式会社こちら南国便（所在地：鹿児島市、以下 こちら南国便）は、共同研究「食品の機能性表示に関する学術論文検証方法の構築」（研究期間：2015年11月1日～2018年3月31日、担当研究者：石原田秀一（産学官連携推進センター・特任講師 *担当時））を行って参りました。その成果として、こちら南国便の商品「鰹頭（かつおびんた）DHA」が、中性脂肪を減らす機能性表示食品として、このほど、消費者庁に届出受理され、2020年2月25日に販売開始となります。

鹿児島大学は地域企業との産学連携により、鹿児島の様々な食品の機能性に関する研究を行っていますが、販売時にその機能性を表示できる食品（機能性表示食品）として商品化され、消費者庁に届出が受理されたのは、この「鰹頭 DHA」が初めてとなります。

詳細につきましては、次ページ以降の資料をご覧ください。

【問い合わせ先】

鹿児島大学産学地域共創センター

担当者名：連携推進部門長 准教授 中武 貞文（なかたけ さだふみ）